

CCH
パートナーズ
限定

C&CHカンファレンス 2024春

コミュニティ ホスピタル 構想とは

中小病院から、地域と医療の未来を創る

オンライン開催

2024.3.16 SAT 13:00 ~ 16:00

(アーカイブ配信予定あり)

これからの医療と地域社会の在り方を考える人へ

「中小病院から、地域と医療の未来を創る」という“コミュニティホスピタル構想”。日本の医療課題を解決するこのプロジェクトを全国に広げるために、同じ思いをもつ仲間を増やし、繋がるための【C&CHカンファレンス 2024年 春】を開催いたします。“コミュニティホスピタル構想”の理念や目指す姿、すでに始まっているいくつかの病院の取り組みについて紹介します。

第一部 13:10 ~ 14:05

コミュニティホスピタル構想と
その可能性



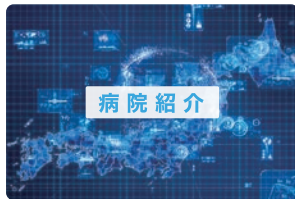
社会福祉法人日本医療伝道会衣笠グループ
武藤 正樹



株式会社メディヴァ
大石 佳能子

14:05 ~ 14:30

CCHパートナーズ
メンバー紹介



病院紹介

第二部 14:30 ~ 15:50

先駆者たちのはじめの一步



同善病院
小笠原 雅彦



特定医療法人 新生病院
荒木 庸輔



藤田医科大学
大杉 泰弘

※タイムスケジュールは変更する可能性がありますのでご了承ください。



COMMUNITY &
COMMUNITY
HOSPITAL
ASSOCIATION

主催 一般社団法人コミュニティ&コミュニティホスピタル協会



C&CHカンファレンス

パートナーズ限定イベント

年2回カンファレンス(勉強会)としてコミュニティホスピタルの取り組みについて実例を紹介します。

第1回となる今回は、コミュニティホスピタル構想とは、具体的にどんなこと？

先駆者たちがコミュニティホスピタルへ歩みはじめた経験、工夫、そしてこれからの取り組みについてお話しします。

第一部 コミュニティホスピタル構想とその可能性 13:10～14:05

これから、本当に地域で必要とされる病院とは――

もっとも患者さん想いで、働きがいのある病院と地域コミュニティを作り、それを通じて幸せに過ごせる地域社会を実現する。コミュニティホスピタル構想についてお話しします。



武藤 正樹
社会福祉法人日本医療伝道会衣笠グループ 理事
国立横浜病院在籍中厚労省から1986年にNYへ留学・家庭医療学を修得。国際医療福祉大学大学院医療経営福祉専攻教授等を歴任し現職。政府委員として医療計画見直し等検討会座長、中医協入院医療等の調査評価分科会会長等を務める。



大石 佳能子
株式会社メディヴァ 代表取締役社長
ハーバードビジネススクールMBA、マッキンゼー・アンド・カンパニーのパートナーを経て、株式会社メディヴァを設立。中小病院は地域包括ケアの要と考え、これまでのノウハウを活かし、地域エコシステムを創る。



モデレーター:小松 大介
株式会社メディヴァ 取締役

マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、株式会社メディヴァを創業。コミュニティホスピタルを核とした持続的なコミュニティ・ケアを広げるために、経営支援、インフラ創造や経営人材育成を行う。

病院紹介 C&CHパートナーズ(掲載許可病院) 14:05～14:30

一条通病院/かしま病院/第一病院/水海道さくら病院/白十字総合病院/中島病院/同善病院/衣笠病院/アルペンリハビリテーション病院/東御市民病院/新生病院/豊田地域医療センター/富田浜病院/みたき総合病院/HITO病院/上戸町病院/谷田病院/済生会みすみ病院 ※2024年1月時点(都道府県順)

第二部 先駆者たちのはじめの一步 14:30～15:50

コミュニティホスピタルの実現を目指し、先駆けて取り組んでるトップランナーたち。みなさんと一緒に、新たな一歩を踏み出すために総合診療を軸としたコミュニティホスピタルへの転換、教育・組織改革・病院経営の具体的工夫が詰まっています。

「同善病院の心臓部:コミュニティ支援室」



小笠原 雅彦
同善病院 副院長、コミュニティ支援室長、在宅医療センター長
豊田地域医療センター 在宅副部門長を務めた後、2022年度から東京都台東区の同善病院在宅医療センターを立ち上げ、多職種を交えた組織改革、地域を本気で支える病院づくりに挑んでいる。

すべての職員が輝けるコミュニティホスピタル



荒木 庸輔
特定医療法人新生病院 常務理事/法人事務局長
2008年にメディヴァに参画。在宅医療部門における運営支援、松原アーバンクリニックの事務長、特定医療法人新生病院経営管理部長を経て、2021年4月から現職。共著「在宅医療経営・実践テキスト(日経BP社)」

コミュニティホスピタルが若手医師を魅了する



大杉 泰弘
藤田医科大学連携地域医療学 准教授
2015年に藤田医科大学総合診療プログラムをスタート。2020年5月より現職。「教育の力で医師を育て、地域そして世界を変革する」の理念のもと、総合診療育成とコミュニティホスピタルの推進を行っている。

・・・アーカイブ配信予定がありますので、当日ご予約のある方も後日視聴いただけます。・・・

※タイムスケジュールは変更する可能性がありますのでご了承ください。

参加方法

コチラからお申込みフォームへアクセスください▶▶▶▶▶▶
お申込み締切:3/11(月)まで



CCHパートナーズの方も、未登録の方も、同じフォームからお申込みできます。

※パートナー以外の方は、フォーム内でCCHパートナーズの登録お手続きをお願いします。加入お手続きが全て完了した方へ、カンファレンスのオンラインURLをお送りいたします。ご不明な点は info@cch-ajp までお問合せください。

※CCHパートナーズは、年会費制となります。詳しくはお問合せください。

法人: 10,000円 | 個人: 5,000円 | 学生等 2,500円



私たちについて――

一般社団法人コミュニティ&コミュニティホスピタル協会とは

今、本当に必要とされるのは、「病気」を診る医療ではなく、「患者」を診て、「社会」を診て、「治し、支える医療」への大胆な転換です。総合診療を軸として、本来必要な総合的な医療とケアをワンストップで提供する。医療者にとって、本来やるべき仕事に集中し、成長しながらいきいきと働ける環境を創る。地域にとって「ここがあるから安心」と拠り所になる。私たちはコミュニティホスピタル構想の実現に向けて、活動しています。

公式ホームページはコチラ▶▶▶▶▶▶



一般社団法人コミュニティ&コミュニティホスピタル協会

@CCH_association



コミュニティホスピタル